

e-radio SDGs宣言



e-radioは地域密着型のメディア特性を活かし、 SDGsの啓蒙・普及に貢献します

e-radio（エフエム滋賀）は、国際社会の共通目標として掲げられたSDGs（持続可能な開発目標）に賛同し、全県域FM放送局として情報発信の起点となり、地域との繋がりを強化し情報伝達における「誰ひとり取り残さない」の一助となります。また、地域密着型メディアとして、地域へのSDGsの啓蒙・普及に貢献します。

2021年 4月 1日
株式会社エフエム滋賀
代表取締役社長 大森 七幸

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標(SDGs)、通称「グローバル・ゴールズ」は、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指して国連加盟国によって採択された普遍的な17の国際目標です。

e-radio- × SDGsへの取組み

地域の放送局として、防災・減災や環境保持活動などを放送やイベントを通して聴取者の皆さんに積極的な情報提供を行ってきましたが、その他にもたくさんの取組みを行っています。

◇「家族で読めるやさしい防災ハンドブック」の発行



エフエム滋賀では「家族で読めるやさしい防災ハンドブック」を県内の小学3年生以上全員に毎年1回（9月）に配布しています。家族で防災を考える「防災マニュアル」として県内での認知度も高く、小学校以外でも多くの場面で活用されています。

◇「防災ラジオ滋賀」の放送



県内のラジオ放送局が共同制作する特別番組を毎年2月に放送しています。公共性の高い特別番組の制作と同時に防災啓発キャンペーンも実施しています。

◇「こんな時こそラジオで出来ることプロジェクト」の実施



「新型コロナウイルス感染拡大」という状況の中、皆さんの不安や沈んだ気持ちを少しでも緩和できればとスタートしたプロジェクト。「手洗いソング」など、前向きな気持ちでコロナ禍を乗り切るための啓発活動を実施しています。

◇滋賀県警本部と連携した

「安全・安心ほっとインフォメーション」を放送



滋賀県警本部と連携し、誰もが楽しく、安全・安心に暮らすために役立つ情報をお届けしています。社会貢献を主目的としたコーナー放送を実施しています。

◇環境に配慮したフリーペーパー「e-press」を年4回発行



開局以来発行を続けているタイムテーブルを中心とした8ページのフリーペーパーを発行しています。パーソナリティ参加型の情報発信や県内のイベント情報などを掲載しています。環境に配慮して、再生紙や植物油インキを使用し、廃液を出さない水無し印刷を採用しています。

◇スポーツ情報やアスリート支援の「シガスポ！」を放送



滋賀県のスポーツ情報や滋賀県に由来のあるアスリートたちの活躍や素顔を紹介する番組「シガスポ!」。2025年に予定されている国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会にむけ、県民のスポーツに対する意識向上を目指しています。

◇働き方改革により、働きやすい環境作りを行っています



エフエム滋賀では、社員が仕事と子育てや介護を両立させ、社員全員がその能力を十分に発揮出来るようにするため職場環境の整備に取り組んでいます。有給休暇の時間単位取得や時差出勤等フレキシブルに対策を行っています。

◇「滋賀県女性活躍推進企業」に認定されました



女性活躍推進に取り組む企業を滋賀県が認証する「滋賀県女性活躍推進認証制度」において、二つ星企業に認定されています。

◇キャリーバック等の印刷物で



「フォレスト環境基金」に協賛しています



※フォレスト環境認定マーク

社内で使用するキャリーバック、ポリエチレンバックにおいて、環境にやさしい素材を使用しています。森林保護団体の「フォレスト環境基金」を通して森林の保護・育成に協力しています。

e-radio- × SDGs これからの取組み

2021年4月1日 エフエム滋賀「SDGs宣言」のもと、今までの取組みを継続しつつ新たな取組みを3つのカテゴリーに分けて推進していきます。

放送事業での取組み

メディアという責任を果たし、SDGsについて、県民の理解を深める活動を実施します。



放送事業外での取組み

SDGsの啓蒙・普及を行うため放送だけに留まらず、イベント等の活動での取組みを行います。



インナー事業での取組み

働き方改革への取組みや環境保持に繋がる活動をさらに加速させていきます。

